

社団法人 地盤工学会
平成22年度第1回技術普及委員会
議事録

| 日 時 | 平成21年 4月28日(水)12:30~15:30 | | | | | 会 場 | 地盤工学会会議室 | |
|--------------|---------------------------|---|-------|-------|---|-------|----------|---|
| 委員長 | 古屋 弘 | ○ | 幹 事 | 原 忠 | ○ | 幹 事 | 竹山 智英 | × |
| 委 員 | 前川 太 | × | 委 員 | 白石 保津 | ○ | 委 員 | 石井 建樹 | ○ |
| 委 員 | 王 林 | ○ | 委 員 | 秦 樹一郎 | ○ | 委 員 | 伊藤 和也 | ○ |
| 委 員 | 舟橋 景介 | ○ | 委 員 | 北田 貴光 | × | 委 員 | 谷本 俊輔 | × |
| 委 員 | 栃尾 健 | ○ | 委 員 | 今井 優輝 | ○ | 委 員 | 水野 健太 | ○ |
| オブザーバ | 村田 芳信 | ○ | オブザーバ | 長屋 淳一 | ○ | オブザーバ | 渡辺 康司 | ○ |
| 事務局 | 永田 満枝 | ○ | | | | | | |
| ○：出席 ×：欠席 | | | | | | | | |

報告・確認事項

1. 議事録担当者

今井委員が指名された。

2. 前回議事録の確認

(資料-1)

前回議事録(秦委員担当)が承認された。

代表項目…「連続体力学入門」講習会赤字
オンデマンド講習会内規決定
H22年度講習会テーマ決定
コース制修了者への修了証交付決定

3. 第7回事業部会報告(議事録)

(資料-2)

古屋委員長より概要が報告された。(以下概要)

○昨年度事業企画賞2件

- ・特別講演会「地震と豪雨洪水における地盤工学会からの提言」
- ・三陸地震報告

○出版企画委員会

- ・4件の新刊本
「地盤改良の調査・設計から施工まで」「改訂版 土と基礎の設計計算演習」
「ジオテクノート15 現場における地盤調査の基本―地質屋養成塾―」他
- ・書籍の2次利用について
電子化される図書の図・写真に関して、著作者の許諾を得ることなど

○技術普及委員会

- ・コース制終了者の報告
- ・講習会収支報告

4. 第8回/1回理事会報告(議事録)

(資料-3)

○第8回

- ・公益法人化に伴う、定款/規程の変更

○第1回

- ・公益法人申請の報告
3月末申請、法人化まで申請後数ヶ月は要する見込み

5. 講習会収支報告

(資料-4)

講習会収入見込みに対し500万円マイナス。当初予定の8講習会が開催できなかったため。

講習会収支一覧表

| 講習会名 | 会場 | 収入予算 | 会員 | 非会員 | 学生 | 後援 | 予定 | 参加者 | 率 |
|---------------------------|---------|---------|--------------|-----|--------------|----|------------------------|-----|-----|
| | 開催日 | (円) | 収入実績(円) A | | 支出実績(円) B | | 実績の支出差(円) 見込み C=A-B | | |
| 薬液注入工法の 理論・設計・施工 | JGS会館 | | 23 | 12 | 0 | 0 | 57 | 35 | 61 |
| | 3月11日 | 561,000 | 386,000 | | 99,299 | | 286,701 | | |
| 地震と豪雨洪水における 地盤工学会からの提言 | 日大駿河台校舎 | | 102 | 25 | 1 | 3 | 40 | 131 | 328 |
| | 3月17日 | 385,000 | 1,383,000 | | 222,346 | | 1,160,654 | | |

| 収入実績(見込み) | 収支差の実績(見込み) |
|------------|-------------|
| 16,451,000 | 1,160,654 |

6. 事業部一般会計収支報告

(資料-5)

当初計画に無かったWebラーニング「大地をめぐる環境問題」の収入が加わったことで、収入合計が117%になった。

7. 講習会アンケート報告

(資料-6)

「薬液注入工法～」… 好評。

「地震と豪雨洪水～」… 会場設備に対する不満が多かった。

審議事項

1. オンデマンド講習会

1.1 実際の画面を視聴して問題点の有無を確認。

課題：ストリームデータのキャッシュの時間が長い(5分程度)。

スライド切り替えの不具合あり。

1.2 オンデマンド講習会規約の確認

テキストの配布方法 → PDFで

CPDポイント → 1人分のポイントのみ

閲覧期間 → 1ヶ月 他

1.3 支部でのオンデマンド講習データ上映の可否

技術普及委員会としては、

供与方法 : 貸し出し(販売しない) ←久保田情報技研の利益確保を妨げないように。

使用料 : 売り上げの一部を納める(納めた金額のうち4割本部、6割久保田)

受講料 : 安値での開催は本部・久保田の経費回収の妨げになる。ただし支部がどういった目的でオンデマンド講習データを上映するかによって、値段設定は制限されるのが現実。

→各支部に、使い方(純粋な講習会、アフターファイブの1項目、若手会員募集のための材料、など)や想定料金をアンケートしてみる。

1.4 オンデマンド講習会修了証の確認

受講後、ダウンロードできる仕組み。

要望：修了証とともにアンケート用紙も添付したい。

加えて、JGSに返信することを促す文章を設ける。

1.5 オンデマンド講習購入者以外からの問合せへの対応

基本的に購入者以外受け付けない。ストーリーミングの不備などの連絡に対しては、まずは機械的な定型文を返信することにする。

2. 平成22年度講習会進捗状況

日時／内容／案内確定

| | |
|--------------------------|-----------|
| 「地盤環境振動対策工法」 | 5月18日 |
| 「土質基礎に関する技術－技術士受験のポイント－」 | 6月16, 17日 |
| 「やさしい補強土」 | 7月2日 |
| 「地盤の連続体力学入門」 | 7月7日 |

変更・延期など

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 「建設環境に関する技術－技術士受験のポイント－」 | …講師が試験官に選ばれたため開催困難に |
| 「地盤・耐震工学入門」 | …7月→11月に |
| 「基礎構造物の信頼性設計」 | …7月→8or9月に※ |
| 「地盤の動的解析」 | …7月→8or9月に※ |

※8・9月の開催日は各学会の開催日に留意すること。

| | |
|-----------------------|------------------------|
| 「土と基礎の設計計算演習」 | …丸岡講師（山留め担当）の後任を探す必要あり |
| 「三軸圧縮試験実技講習」 | …東大生産研技官退官のため今後の講習が困難 |
| 「実務における圧密沈下予測とその対策技術」 | …今年度で終了 |

| | |
|-------------------|---------------------------------|
| 「設計用地盤定数の決め方－土質－」 | …タイトルと内容（性能設計の定数の考え方）異なる→タイトル変更 |
|-------------------|---------------------------------|

3. 講習会後援団体の固定化提案

土木学会や建築学会に投げかけてみる。次回討議。

4. コース制修了者の確認

3月に新たに1名修了。昨年度は全部で3名。

5. 委員交代

| | |
|-------|---------------------|
| 古屋委員長 | → 村田委員長（地盤防災ネットワーク） |
| 石井委員 | →（次回紹介とのこと） |
| 白石委員 | →（次回紹介とのこと） |
| 竹山委員 | → 渡邊委員（大林組） |
| 前川委員 | → 長屋委員（地域地盤環境研究所） |

次回委員会開催日 平成22年6月11日（金）14：00～ 於大林組（品川）